

# 沿道を歩き意見交換



## 第一回ワークショップ開催

### 専門家を交えて

七月二十五日に、神門通りの今後の整備を考えるワークショップを開催しました。沿道の住民を中心に、公募の方を含めて約三十名の方が参加し、前半は事業概要、既存の取組み、ワークショップの主旨の説明を行い、後半は沿道を歩いて、歩道の様子や町並みの様子、車の通行状況などを確認、会場の大社町文化プレイスのごえんホールにて、5つのグループに分かれて今後の通りのあり方について議論をしました。

# 神門通りの道づくり

其の

一

平成22年  
8月10日

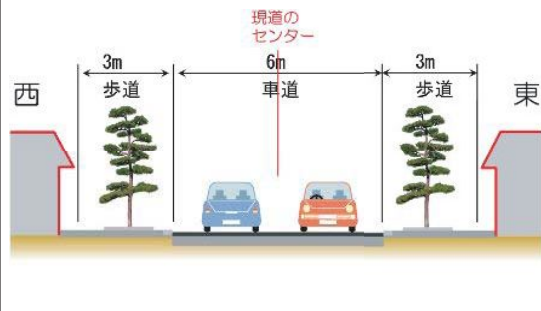
島根県  
出雲県土整備事務所  
都市整備グループ  
電話：30-5666

神門通りのまちづくりについては、これまで市や県によって様々な角度から調査や計画がされてきましたが、このワークショップでは、平成二十五年の出雲大社の遷宮にあわせて、神門通り全体の歩道の整備や、勢溜付近の交差点改良事業を実施することを前提に、道づくり、沿道の町並みづくりを検討する場となります。この日のワークショップでは、安心して歩ける歩道の確保、車のスピードを落とす

工夫、観光客が休めるベンチの設置、松の手入れについてなど様々な意見が出されました。なお、ワークショップの運営に関しては専門家の先生方にご協力いただいています。全体のコーディネートは、公共事業における市民合意のあり方について造詣が深い東京工業大学の桑子敏雄教授、交通アドバイザーとして、岡山大学の橋本成仁准教授、通りや町並みデザインのアドバイザーに近畿大学の脇田祥尚準教授（今回は欠席）、出雲市内で建築設計事務所を主宰されている宇佐美淳氏。グループごとの発表のうちに、これらの先生から貴重なコメントをいただきました。

### ワークショップでの議論の前提

- 道路幅員は約12m(現況道路幅員のまま)
- 幅員構成：車道6m、歩道3mを基本
- 範囲：勢溜～宇迦橋間



### ワークショップの目的

- 今後の詳細設計や、具体的な事業進捗のための参考資料として、みなさんのご意見・アイデアを収集。
- ワークショップの成果は、出雲県土整備事務所と出雲市による事業における参考資料として活用。

# 参加者の主な意見

(グループの意見をすべてまとめたもの)

## 空き店舗 景観

### ◎空き店舗・空家対策

- 交通広場を境に商店の賑わいが無い
- 全体に空き家が多くて寂しい(多数)
- 勢溜近くに壊れた家そのままになっている
- 駐車場など空き地の目隠しが必要
- 空き家を買取してポケットパークを作る

### ◎景観

- 郵便ポストも屋根をつけて景観になじむようにすべき
- 自販機やエアコンの室外機の色やカバーを考える
- 自販機は道路から見えないようにすべき(多数)
- 建物の統一性がない(多数)
- 店舗のひさしを揃えたい
- 商工会議所の高さが突出している
- 道路までお店の1部に取り入れられている
- 住んでいる地区の人にもこんな街並みにしようとする絵がみえるとして協力できる

### ◎夜景の演出

- 高梁提灯をずらっと並べてはどうか
- 松のライトアップをしてはどうか
- 通りが暗いため照明が必要

### ◎写真撮影

- 記念写真のスポットを設ける(大鳥居など)

### ◎水路

- 溢れる水路を改良してほしい
- 下水路が臭い

### ◎広告・看板の統一

- バナーが統一感をかもし出している
- 看板の統一感がない(多数)
- 「神門通り」の垂幕 同じ所に吊るすべき
- 吉兆館の交差点看板 NG

### ◎通りのイメージ

- キーワード(イメージ)復古調
- キーワード「おもてなし」
- 日本で唯一の場所

### ◎宇迦橋改修

- 橋の歩道部分だけでも、川に出張る形で広くする
- 宇迦橋の歩道の拡幅(多数)
- 宇迦橋の歩道段差があって危ない
- 橋が古く欄干の色がはげている
- 橋の真真中に植樹、欄干にモニュメントがほしい
- 大鳥居をバックに写真を撮れるスポットを作る

### ◎堀川

- 遊漁船を一掃(多数)
- 整備とネーミングをつける(ex. 夫婦川、緑結び川)

### ◎大社駅

- 大社駅をビクターセンター的なサービスを受ける場所にしてほしい
- 一畑電鉄駅はもっと観光に活用
- 大社駅東側に足湯を設置してほしい
- 良い建物だが看板がNG

## 施設、設備について

### ◎トイレ

- 勢溜周辺に公衆トイレを作る
- 神門通り沿いにトイレがあれば良い
- 公衆トイレの表示がない

### ◎置座の復活、ベンチ、木陰

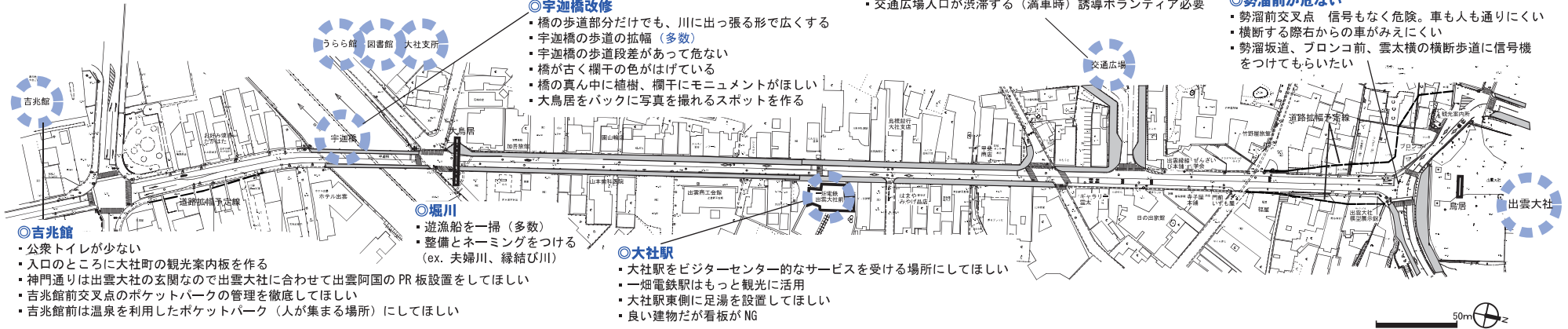
- 置座(置2畳程度の広さの縁台)を置いて涼めるようにしてほしい
- 休憩スペースがもっと欲しい
- ところどころにベンチを設置してほしい(多数)
- 暑い日に涼しい演出があるといい
- バス停にベンチがない
- 足湯スポットなど公園があるとよい

### ◎交通広場等の誘導

- 交通広場駐車場は利用状況の表示が必要
- 交通広場入口が渋滞する(満車時)誘導ボランティア必要

### ◎勢溜前が危ない

- 勢溜前交差点 信号もなく危険。車も人も通りにくい
- 横断する際右からの車がみえにくい
- 勢溜坂道、プロンコ前、雲太横の横断歩道に信号機をつけてもらいたい



## 歩道・松並木

### ◎道路と家の関係

- 沿線家を道路から引いて建てればかなり余裕がでる
- 道路に軒先が出ている家について道路管理者との調整が必要

### ◎歩道と車道の関係

- 道路はアスファルトではなくてインターロッキング又は石畳がよい
- 馬場通りから勢溜までひし形の亀甲紋の石畳を復活してほしい(大正天皇の行啓時の整備)
- 神門坂周辺 昔の石畳を復活してほしい
- 歩道車道の区分は色により区別し段差はなしがいい(多数)
- 歩道と車道は少し段があったほうがよい(危ないから)
- 12m 道路のうち、片側 3mの歩道をとるとかなり車道が狭くなるので危険
- 観光客、住民の車利用を考えると双方方向通行は必要
- 道路の高さを高くしないようにしてほしい 家の土地が低いところもある

### ◎歩道

- カラオケスナックライブ前 歩道が狭いうえに松、電柱があり通りづらい
- 歩道が狭く、大人2人くらいしか並んで歩けない
- 今の歩道はテコボコでお年寄りの方、子供は危ない(多数)
- みぞ蓋のすき間が大きい
- 雨水路を利用した小川を作してほしい
- 傾斜がきつくて車いす、お年寄りさんにはキツイ
- 自転車の扱いは?

### ◎歩道にオブジェを

- 通りの統一感を出すためにオブジェを設置してほしい(多数)
- 歩道面に平面モニュメントを連続して作ってみてはどうか

### ◎歩道と松並木

- 松が枯れないように歩道の材質は水が浸透するものを使う
- 松の木をもう少し車道側に移動できないか
- 松の木の手入れが不十分
- 松の間隔がまばら
- 松のないところは車をささぎるものがないので怖い
- 松並木の景観はよいが歩行には邪魔である(多数)
- 松の枝をすかして剪定をせよ。屋根軒先を傷める

### ◎電柱

- 電柱が景観を壊している
- 坂道部の電柱は取り除く
- 電線・電柱がなければ松がきれいに見える
- 電線がない場合、年2回の提灯設置のことも考えて欲しい
- 電柱は意外と目立たない

## 交通について

### ◎バス停、タクシー

- 大鳥居 神門通り一畑前バス停→歩道が狭く危険
- バスの停留所にバスを寄せるスペースを作る
- 大鳥居の近くにバス停一人通り増えるのでは?
- タクシー専用の駐車場がほしい

### ◎自転車、横断者の安全確保

- 自転車車道に出て通行している車に当たりそうで危険
- 道の途中で横断する人にも安全な道にほしい(通学・観光)(多数)

### ◎速度制限

- 通りを走る車の速度が速い(多数)
- 車速 30km/hとしてセンターラインをなくす
- 区間を設けて時速 20km以下にする(土日祝の屋)

### ◎交通量規制

- 大型観光バスがくると道が狭いのでバスは迂回できない
- 時間帯で自動車を規制すべき
- 交通量を減らす(通過交通排除)

### ◎交通安全

- バイパス道路の整備
- 車道をゆったりと曲げる

## その他

### ◎色々な店

- 通りにコンビニやファーストフード店が欲しい

### ◎出雲らしさ特徴づけ

- 神門通りらしさが不足
- 観光客向けの説明板の設置数少ない(集客力が見込めるか)
- 松のキズが戦争の跡であることの説明(看板とか)
- 外国語の案内板を作る

### ◎その他

- 元造酒屋(伊藤家)の有効活用を図る
- 一畑電車大社駅と宇迦橋の間に駐車場が必要(集客力が見込めるか)
- 歩道の車取りなどの管理はどうするか(松の周辺も含めて)
- 歩道に電源と外灯にスピーカーシステムを付属する
- 歩道中央部が洗下し水が溜まる
- 身障者用の駐車場の場所をわかりやすくしてほしい
- 観光客の方にもアンケートを実施すべき
- まちなみマップの充実



# グループの発表から

## 全国に誇れる通りに

一班

神門通り整備のコンセプトは、観光地であるからおもてなしである。復古調、昔に戻るイメージということが基本的な整備のコンセプトである。観光客の方にゆっくり通りを歩いて頂くために歩道の広さ、きれいさが絶対に大事である。例えば通りにいろいろなおブジェを置いてそれを見ながら歩いて頂く。石畳の間に手形や大国さまの置物を置いて、歩道の広さを十分にとる。車道はそれほど車がビュンビュン走らなくても良い。スピードを落とすというための工夫や、大型トラックは遠慮してもらおう。休憩する木陰や昔あった置き座(縁台の大きいもの)を出してもいいような歩道にしたい。

現在の神門通りは統一感がない。商売をやっている家もあれば空き家もあり、民家もある。まず統一性を出そうということ。紫色の「神門通り」というバナーを掲示しているが、今後サインを徹底していくことが重要であるし、歩道・車道の色彩による統一感が必要である。神門通りは住んでいるところであり、商売をしているところであり、観光客がたくさん来る特殊なところ。全国に誇れる通りにしたい。



## 景観の統一を

二班

街並みの景観であるとか松の木であるとか電線の地中化などの意見が出たが、観光客並びに普段生活している人の目線での意見が多かった。松の木は大事にしたいが、松の木があるところとないところでは歩道の幅が違い、自転車などが来ると車道にはみ出し危険なところもある。

バス停の付近で人が降り降りした人がたまってしまつと、歩行者は車道に出なくてはいけない。ゆつたりした気持ちで観光してもらつたためには歩道整備する方法を考えていかなくてはならない。景観の統一については、観光客向けの店もあるし、一般の店もあり、民家も空き家もあ

ってバラバラのイメージがある。あの程度きちつとした取り決めを市と協議しながらつくり、整備するときの補助などの話をしていけたら良い。

## 車のスピード落とす

三班

一番多かったのが、車の交通量と速度のこと。現在は車の制限速度が四十キロであるが、速すぎるので二十〜三十キロに落とせないうか。また交通量が多く、特にバスが通ると観光客の方が怖い思いをするので、時間帯で分けることはできないか。

歩道については、高低差を設けるよりもフラットにして素材や色で車道と区別するのが良い。松並木については良い意見と悪い意見がある。松並木によって、電柱が目立たなくて良いが、手入れが行き届いてないところや松の間隔がまばらなところがある。電柱が目立たないという話があったが、坂道を上がって行くと電柱と松の木が邪魔で歩きにくい。坂道だけでも無電柱化できないか。観光客の方にもアンケートをとつてはどうか。

## 宇迦橋にテラスを

四班

観光客の立場からの意見が多かった。交通安全の面から交通広場の前

に横断歩道をつくつてはどうか。車のスピードが速いので、車道を蛇行させれば車のスピードが落ちるのではないか。宇迦橋については、歩道が狭く、段差が危ない。観光客の方が鳥居をバックに写真を撮られるのが危険なので、歩道を広くしてテラスをつくり、そこから大鳥居や弥山をバックに写真を撮れるようにする。歩道と車道の段差はない方が良く色は変える。

松を大事にするということから透水性の素材を使った歩道に。車いすの通行にも配慮した方がよい。休憩場所、ポケットパークのようなものをつくつてはどうか。神門通りは七百米メートルあるが公衆トイレが必要である。道路の方が高くお店の方が低い場所があるが、道路の水が全部店舗にいつてしまふ。雨水の処理も考える必要がある。

出雲らしさを特徴づける、例えば神話などを生かしたような案内板が必要である。外国語の案内板も必要ではないか。

## 夜の景観も考える

五班

歩道と松並木については、段差がない方がよい。歩道に対して松並木がわりと中央にあるので歩行者の邪魔ではないか。松のどちら側に立つかによって景観が違ふ。建物側に立てば建物のファースト見えるが、

道路側に立てば松並木しか見えない。駐車場については、できるだけ出入口以外は植栽などで隠す。出入りの安全性の問題もあるが、できるだけフェンス等ではなくて、景観に工夫が必要である。宇迦橋の改修が必要である。歩道部分を広くするとともに、特に中央部分が膨らんだスペースをつくり大鳥居や北山の撮影スポットになると良い。同時に川沿いにもっと植栽があると良い。川が汚い。夜のライトアップ、松並木のライトアップやちようちんを飾る。

交通広場の前が渋滞する時がある、なかなか入つていけない。一時間も待たないといけない時もあるようなので、案内できるシステムが必要ではないか。吉兆館や一畑電鉄の駅では足湯ができるとうい。

速度制限の四十キロが速すぎるので、もつと遅くできないか。神門通りのバナーがついていたのは良いが、もう少し吊るし方やピッチに統一感を持たせたほうが良い。自販機や空調の室外機の色や形やカバーをもう少し考えたほうが良い。

